

平成22年度

第 2 回

武蔵村山市公民館運営審議会会議資料

平成22年10月1日(金)

武蔵村山市公民館運営審議会

報告事項1 第1回武蔵村山市公民館運営審議会会議録について

このことについて、別紙のとおり報告します。

第1回武蔵村山市公民館運営審議会会議録（要旨）（別紙）

※ この会議録は、武蔵村山市附属機関等の会議及び会議録の公開に関する指針に基づき公開します。

報告事項 2 平成 22 年度公民館講座進捗状況について

このことについて、次のとおり報告します。

(1) 公民館講座進捗状況一覧

講座名	回数	時間帯	会場	進捗状況
市民講座 エコライフ	全 2 回			調整中
市民講座 ストレッチヨガで健康ボディに	全 3 回	2 月	さくらホール 展示室	1 / 15 募集開始
家庭教育講座 親子で木工作	1 回	8 月 7 日 (土) 10 時～12 時	さくらホール 展示室	実施済
家庭教育講座 家族で 食べるクリスマスディナー	1 回	12 月 5 日 (日) 10 時～13 時	さくらホール 実習室	11 / 1 募集開始
家庭教育講座(講演会) 誕生学入門 いのちのフシギ	1 回	1 月	さくらホール 研修室	調整中
シルバー教室 健康ウォーキング	全 4 回	1 月 19 日 ～2 月 23 日 (水) 14 時～16 時	緑が丘ふれあ いセンター 多目的ホール	12 / 1 募集開始
シルバー教室 パソコン教室	全 2 回			調整中
武蔵村山市 リーダー研修会	全 6 回	6 月 13 日 ～8 月 8 日	さくらホール 展示室	実施済
市民企画講座 テーマ 「武蔵村山市の郷土料理」	連続 講座			調整中

参考資料 〈講師謝礼基準〉

	A	B	C	D
区分例	大学教授 民間学者 官署局長 著名ジャーナリスト 弁護士	大学准教授 民間専門研究家 短大教授 官署部長	大学講師 大学助教授 短大講師 官署課長	高専・高校教授 民間技術者 官署係長
単 価	13,000 円	11,500 円	10,000 円	9,000 円

※ 家庭教育講座以外は、講師謝礼額の上限を 11,500 円とする。

(2) 家庭教育講座「親子で木工工作」実施報告

- 1 目的 親子と一緒に時間を過ごすことのできる夏休み期間中に、子供達が普段は扱う機会の少ない道具の使い方を学び、本棚等を作成する木工工作を通じて、親子のコミュニケーションを図り、子供達に対する親の理解を深める一助とする。
- 2 期間 8月7日(土) 午前10時～正午
- 3 場所 さくらホール(市民会館) 展示室
- 4 講師 内田高志氏(学園まつり参加実績あり) 他 ボランティア4名
- 5 対象 市内在住・在学の小学生とその保護者
- 6 定員 12組(電話、ファックスによる受付、申込多数の場合は抽選)
- 7 参加者 18組 16人(申込者数 19組 18人)
男性保護者8人、女性保護者8人、男児12人、女児6人
- 8 一時保育 有(2人、4歳女児・5歳女児)
- 9 参加費 無料。ただし、材料費等の実費は個人負担とする(一組500円)。

10 評価

3・4組の受講生に、それぞれ講師がついて指導する形式で行ったため、きめ細かい指導ができ、受講生からの評判もよかった。モノをつくる達成感があり、親子共に楽しんで講座に参加することができたようである。さらに、ベテランのプロの大工さん達より指導を受けることができるのは、受講生(特に保護者)の満足度にもつながったようである。しかし、受講生の中でも小学校高学年の子供たちにとっては、やや簡単すぎたようで、低学年の子供たちと比べると、作業の進行具合にズレが目立った。

また、募集状況としては定員を上回る19組の申込があり、講師と相談のうえ全員受け入れた。やはり夏休み期間中の工作などの講座は、夏休みの宿題として活用できることから、人気が高い。アンケートでは、同様の木工工作講座の要望が多数寄せられている。

(3) 武蔵村山市リーダー研修会 実施報告

- 1 目的 地域活動のリーダーを養成することを目的として、野外活動施設での体験実習を中心に、グループ活動や野外活動を通じてリーダーとして基本的な知識、技術、態度を学習する。
- 2 期間 6月13日～8月8日 (全6回)
- 3 場所 さくらホール(市民会館) 展示室 ほか
- 4 講師 武蔵村山市の教育を支援する市民の会 安原 武平 氏
- 5 対象 武蔵村山市内に住所を有する小学4年生から20歳までの青少年
- 6 定員 20人
- 7 参加者 17人(男子13名・女子4名、小学生14名・中学生3名)
- 8 参加費 無料。宿泊費・材料費等は個人負担(1人当たり8,000円)。

9 内容

回	月 日	場 所	内 容	参加人数
1	6 / 13 (日)	さくらホール 展示室	開会式、自己紹介 ----- 事業紹介、レクリエーション	16人
2	6 / 27 (日)	さくらホール 展示室	野外学習について ----- キャンププログラム企画	14人
3	7 / 11 (日)	さくらホール 展示室	野外技術学習 ----- 追跡ハイキング	16人
4	7 / 25 (日)	武蔵村山市屋外 体験学習広場	デイキャンプ・飯盒炊爨	16人
5	7 / 31 (土) ～8 / 2 (月)	長野県栄村	体験キャンプ・苗場山登山等	17人
6	8 / 8 (日)	さくらホール 展示室	まとめ	13人

(4) 家庭教育講座「家族で食べるクリスマスディナー」実施要項(案)

- 1 目的 家族そろってみんなで食べるクリスマスのディナーを、安全安心な食材を使い、親子で作ることを通じて、親子のコミュニケーションを図り、子供達に対する親の理解を深める一助とする。
- 2 実施月日 12月5日(日) 午前10時から午後1時まで
- 3 講座内容 親子でつくる 簡単ヘルシー クリスマスディナー(料理講習会)
- 4 講師 イル・グラノー主宰 料理研究家 高森ひとみ氏
- 5 対象 市内在住・在勤の親子(定員12組)
※ 子どもは4歳から中学生までとする。
- 6 場所 市民会館(さくらホール) 実習室、保育室(一時保育のため)
- 7 一時保育 有(定員10名、2歳以上6歳未満のお子さん)
- 8 参加費 無料(ただし、材料費として実費1,500円程度を集める。)
- 9 募集方法
.
(1) 広報手段
市報、市ホームページへの掲載。
市民会館・地区会館等、市内公共施設でのチラシ配布。
(2) 受付方法
往復はがきにて、生涯学習スポーツ課で受け付ける(応募者多数の場合抽選とする)。
- 10 その他 この要項に定めるもののほか、必要な事項は教育委員会が定めるものとする。

(5) シルバー教室「健康ウォーキング」実施要項(案)

1 目 的 日々の生活において、何気なく行っている「歩く」という行為には心身のストレスを癒し、腰痛やひざ痛、さらには生活習慣病など、様々な健康の悩みを改善する効果が期待できる。また、本講座への参加を通じて、受講生間の交流をはかり、高齢者が楽しく学習するなかで、自らの生活に生きがいを見出せるよう、体験学習の機会を提供し、高齢者の社会参加への推進を図ることを目的とする。

2 実施月日・講座内容 毎週水曜日 午後2時～4時

回	月 日	内 容
1	1 / 19	美しく、健康的な歩き方 (各々の健康の悩みに応じたウォーキング)
2	1 / 26	
3	2 / 16	
4	2 / 23	

3 講 師 NPO 法人ウォーキング研究所 駒崎 優 氏

4 対 象 市内在住・在勤・在学の60歳以上の方(定員50名)

5 場 所 緑が丘ふれあいセンター 多目的ホール1・2

6 参 加 費 無料。

7 募集方法

(1) 広報手段

市報、市ホームページへの掲載。

(2) 受付方法

往復はがきにて、生涯学習スポーツ課で受け付ける(応募者多数の場合抽選)。

8 その他 この要項に定めるもののほか、必要な事項は教育委員会が定めるものとする。

(6) 家庭教育講座「誕生学入門 いのちのフシギ」実施要項 (案)

- 1 目的 “バースコーディネーター”とは、出産と誕生をあたたくとらえなおすための専門家であり、産む前・産むとき・産んでからの心とからだと暮らしのサポートをする仕事といえる。出産、子育てについて学ぶことを通じて、親同士が交流するとともに親としての理解と知識を深める。
- 2 実施月日 1月下旬
※ 開催時期は、講師と調整。
- 3 講座内容 誕生学の入門講座として、いのちの大切さについて学ぶ講演会
- 4 講師 日本誕生学協会認定バースコーディネーター
- 5 講師謝礼 13,000円×2時間×1回=26,000円
- 6 対象 市内在住・在勤・在学の家庭教育に関心のある方 20名
- 7 場所 市民会館（さくらホール）研修室、保育室（一時保育のため）
- 8 一時保育 有（定員10名、2歳以上6歳未満のお子さん）
- 9 参加費 無料
- 10 募集方法
 - (1) 広報手段
市報、市ホームページへの掲載。
市民会館・地区会館等、市内公共施設でのチラシ配布。
 - (2) 受付方法
往復はがきにて、生涯学習スポーツ課で受け付ける（応募者多数の場合抽選とする）。
- 11 その他 この要項に定めるもののほか、必要な事項は教育委員会が定めるものとする。

(7) 市民講座「ストレッチヨガで健康ボディに」実施要項（案）

- 1 目的 自分の身体の状態にあわせて、無理なく身体を動かし、心身のストレスを癒し、健康な身体をつくるストレッチヨガの講習会を行うことで、心身の健康への関心を高めると同時に、講座を通して市民の交流、地域社会への参加を促進し、連携意識の強化を図る。
- 2 実施月日 2月 平日夜間
※ 開催時期は、講師と調整。
- 3 講座内容 ストレッチヨガの入門講座（初心者対象）
- 4 講師 中村 仁美氏（ダンスインストラクター）
- 5 講師謝礼 9, 0 0 0円×2時間×3回＝5 4, 5 0 0円
- 6 対象 市民（市内在勤・在学を含む） 25名
- 7 場所 さくらホール（市民会館） 展示室、保育室（一時保育のため）
- 8 参加費 無料
- 9 募集方法
 - (1) 広報手段
市報、市ホームページへの掲載。
市民会館・地区会館等、市内公共施設でのチラシ配布。
 - (2) 受付方法
往復はがきにて、生涯学習スポーツ課で受け付ける（応募者多数の場合抽選とする）。
- 10 その他 この要項に定めるもののほか、必要な事項は教育委員会が定めるものとする。

(8) 武蔵村山市民企画講座実施要項 (案)

- 1 目 的 市民の自主的な生涯学習活動の振興と社会教育推進の原動力となる自主団体の育成を図ることを目的に、幅広い分野において市民が学び合う学習機会を提供し、市民が自主的に企画運営する講座を実施する。
- 2 実施月日 2月 ※開催時期は、講師と調整。
- 3 講座内容 テーマ「武蔵村山市の郷土料理」
- 4 講 師 市民公募
※11月1日号市報で、企画内容・講師を募集する。
- 5 講師謝礼 3,000円×2時間×実施回数
- 6 対 象 市民（市内在勤・在学を含む）
- 7 場 所 さくらホール（市民会館） 実習室
- 8 参加費 無料（ただし、材料費相当分を集金する。）
- 9 募集方法
 - (1) 広報手段
市報、市ホームページへの掲載。
市民会館・地区会館等、市内公共施設でのチラシ配布。
 - (2) 受付方法
往復はがきにて、生涯学習スポーツ課で受け付ける（応募者多数の場合抽選とする）。
- 10 その他 この要項に定めるもののほか、必要な事項は教育委員会が定めるものとする。

報告事項3 その他

議題1 平成23年度公民館講座について

このことについて、次のとおり意見を求めます。

平成23年度公民館講座事業計画（案）

区 分	講 座 名	回数	備 考
市民講座			市民を対象に、生涯を楽しみ、充実させるための知識・知恵・技術について学習する機会を提供し、生活の質の向上に役立てるとともに、地域社会への参加を促進し、連携意識の強化をはかる。
家庭教育講座			乳幼児期において、重要な人間形成にかかわる「子育て」について学習し、親としての知識と理解を深める。
シルバー教室			高齢者が楽しく学習し、自らの生活に生きがいを見出せるよう、知識・技術・姿勢等について学習する機会を提供し、社会参加への推進を図る。
リーダー研修会			次世代を担う青少年を対象に、地域におけるリーダーとなる資質を学習するため、様々な体験学習を行う。

議題2 その他

その他

※ 次回会議の開催日程について

	開催日（予定）	時間	場所
1	平成22年 5月11日（火）	午後2時	市役所3階 301会議室
2	平成22年10月 1日（金）	午前10時	中部地区会館 407会議室
3	平成22年 月 日（ ）		
4	平成23年 月 日（ ）		

平成22年 12月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

29~31日 休業日